

第53回男子・第35回女子

八重山中学校駅伝競走大会要項

- 1、期 日 令和2年10月3日(土)
- 2、会 場 八重山中体連駅伝コース(石垣市宮陸上競技場をS・Gとする)
- 3、申 込 切 令和2年9月17日(木) 17時まで
 ※公印有りの申込書とプロフィールの提出をお願いします。尚、申込書・プロフィールともに電子データでの提出もお願いします。
 「八重山中体連宛」E-mailアドレス【ishigakidaini-t@ishigaki.ed.jp】
- 4、申 込 先 石垣市字登野城1078番地 石垣第二中学校 南 慎太郎 宛
- 5、企画運営責任者 荷川取 保(石垣中学校)
- 6、競 技 形 式 学校対抗
- 7、チ ャ ム 編 成 ①1校2チームまで出場できる。
 ②男子1チーム6名、女子1チーム5名で編成する。
 ③男子の補員は4名、女子の補員は3名とする。
- 8、競 技 規 則 2020年度日本陸上競技連盟の駅伝競走規準に準ずる。
- 9、ナンバーカード 各チームのナンバーカードは八重山中学校体育連盟が監督会時に配布するナンバーカードとする。また、ナンバーカードを胸と背部に確実につけること。(安全ピンは各学校で準備)
- 10、コ ー ス (1)男子総距離は20kmの6区間の周回コースとする。
 1区(4km) 2区(3km) 3区(3km) 4区(3km) 5区(3km) 6区(4km)
 (2)女子総距離は12kmの5区間の周回コースとする。
 1区(3km) 2区(2km) 3区(2km) 4区(2km) 5区(3km)
- 11、表 彰 チームは第1位~第3位まで、個人は区間賞第1位~第2位までを表彰する。
 優勝チームにはメダル(男子10個:女子8個)、区間1位もメダル有(男子6女子5)
- 12、県大会への推薦基準 上位4チームを派遣する。
 ※目標タイム 男子 1時間12分00秒
 (基準ではない) 女子 49分00秒
- 13、監 督 会 令和2年10月2日(金)午後4時30分(石垣第二中学校多目的室)
- 14、開 会 式 令和2年10月2日(金)午後5時00分(石垣第二中学校体育館)
 ※選手は午後4時45分体育館内に制服以外のチームで統一された服装で集合着席する。(入場行進はありません)
 ※新型コロナウイルス感染状況によっては開閉会式を行わない場合があります。
- 15、そ の 他 ①単独校でチーム編成が不可能な場合は、連合チームを編成して出場できる。但し、県大会推薦対象外とする。(チーム編成が不可能な場合の連合チームとは、男子6名、女子5名を下回るチーム同士)
 ②競技役員は八重山中体連理事、八重山陸協、各学校の教職員で充当する。
 ③第1位~第4位のチームには県大会への出場資格を与える。
 ④競技者は医師の検診を必ず受ける。(年度初めの学校医の検診も認められる)
 ⑤オーダー表は監督会時に提出する。
 ⑥男女それぞれのレース終了後陸上・駅伝専門部は、記録確認のため本部に集合する。
 ⑦離島校で悪天候のため船便の都合上、申込が遅れそうな場合は、メールでの提出を認め、後日原本を提出する。

第35回女子(女子スタート9時00分)
 女子補員レース(11時50分 2km)

第53回男子(男子スタート10時10分)
 男子補員レース(12時05分 3km)

八重山中学校駅伝競走大会競技者注意事項

1 出場選手について

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、選手8名以内(女子)・10名以内(男子)とし、申込後の選手変更は認めない。第1区から第6区(女子は第5区)のオーダー(走順)は監督会議の受付時にオーダー用紙に記入し提出すること。
- (2) オーダー用紙提出後、不慮の事故等(ケガや病気等)で変更する場合は、大会当日の午前7時30分までに大会総務へ「出走者変更届」用紙を提出すること。(補員から補うこと)

2 ナンバーカードについて

- (1) 各チームのナンバーカードは八重山中学校体育連盟が監督会時に配布するナンバーカードとする。またナンバーカードは、胸と背に確実につけること。(安全ピンは各学校準備)

3 走者の集合場所と点呼方法及び招集場所

- (1) 招集所は、陸上競技場内ハードル置き場前のテント、運動公園時計台前広場のテントの2か所とする。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。
 - ① 走者は、スタート・通過予定時刻の約15分前に点呼を受ける。
(本人がユニフォームの胸と背のナンバーカードを見せる)
 - ② 点呼の際は、ユニフォームを着て集合し待機する。
 - ③ スタート地点と中継所には係員が誘導する。
 - ④ 各区分走者の点呼時刻と、場所は次の通りとする。

【女子】

区分	中継地点	点呼場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
1区	運動公園陸上競技場 スタート	ハードル置き場前 招集テント	8:45	9:00 (スタート)
2区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントA	8:55	9:10
3区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントB	9:00	9:17
4区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントA	9:05	9:24
5区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントB	9:10	9:31
			ゴール予定時刻	9:44 (ゴール)

【男子】

区分	中継地点	点呼場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
1区	運動公園陸上競技場 スタート	ハードル置き場前 招集テント	9:55	10:10 (スタート)
2区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントA	10:05	10:22
3区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントB	10:15	10:31
4区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントA	10:25	10:40
5区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントB	10:35	10:50
6区	運動公園時計台前 広場	中継所招集テントA	10:45	11:00
			ゴール予定時刻	11:15

4 競技について

- (1) 女子のスタート9時00分、男子のスタート10時10分とする。
- (2) 補員レースについて、女子補員レース2kmを11時50分スタート、男子補員レース3kmを12時5分スタートとする。
- (3) 引継ぎ用の「たすき」は、大会本部で準備し前日の監督会で配布する。
- (4) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない走者は注意の対象となる。

る。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることとする。

- (5) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。(投げ渡した場合は失格)
- (6) 中継点において「たすき」を渡し終わった走者は、係員の指示により、衣類を持ち所定の場所から退場すること。
- (7) 競技者が走行不能となった場合、即ち、歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態になったときは、役員、チーム関係者等によって、道路の左端に移動させなければならない。その後、続行させるかどうかは審判長、主催者によって任命させた医師や医療スタッフ(救護担当者)の判断による。
- (8) 走行不能になった競技者の近くにいる審判員は当該競技者に声かけを行い、健康状態をチェックしなければならない。その後、直ちに大会本部へ状況報告を行い、審判長または主催者によって任命された医師及び医療スタッフ(救護担当)の判断による指示に従って、当該競技者に対応する。中止を命ぜられた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。
- (9) 走者が、途中で競技を続行することができない状態になった場合、当該チームのその区間の競技は無効とする。ただしそのチームは、審判長の指示にしたがい次区間走者から再び競技を続行することができる。この場合、チーム全体の記録成績は認められないが各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時期は、最終チーム走者と同じとする。
- (10) 第1走者のスタートの要領は次のとおりである。
スタートの10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をアナウンスする。なお、10分前にチーム紹介をし、5分前にスタートラインに入る。スタートは10秒前のアナウンス後、「位置について」と合図する。競技者は、「位置について」の合図でスタートラインに並び、ピストル(号砲)の合図でスタートする。(不発の場合でもスタートする)不正スタートがあった場合は、スタートのやり直しを2分後に行う。(5分前にはスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、1分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること)
- (11) 原則として、中継所で先頭通過時刻より15分以上経過した場合、審判長の判断により繰り上げスタートもありうる。
- (12) 走者に対しては伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。但し、正常な走行ができなくなった競技者に審判員や大会医療スタッフが声かけを行ったり、一時的に介護するために競技者の体に触れたりすることは助力とはみなさない。
- (13) 各競技者はレース中、常に道路中央線より左側を走ること。また、レース中信号機等のあるところは警察官、交通係官又は大会役員の指示に従うこと。

5 スタートについて

- (1) 第1走者のスタート位置は、監督会議にて抽選を行い決定する。
- (2) 走る方向に向かって左側から1列に並びスタートする。(出場数が16チームを超える場合は2列)

6 ウォーミングアップについて

- (1) 走者のウォーミングアップ場所は、コースに支障のない園路もしくは競技場内第1曲走路からバックストレート、第2曲走路までの区間とする。(大会関係者以外は競技場内へは入れない)

7 その他

- (1) 競技中に生じた事故については応急手当のみ大会本部で行うが、その後の責任は一切負わない。
- (2) たすき、監督IDは競技終了後本部へ返却する。
- (3) 会場周辺の駐車場を利用する場合は、陸上競技場内駐車場は大会役員と出場チーム関係車両のみ駐車場可能。その他の一般車両は、総合体育館及び屋内練習場の駐車場を利用する。
- (4) コース内において、のぼり、横断幕等は競技者や役員に接触したり、走行の妨げにならないように固定すること。走行の妨げになる場合は、大会本部で撤去します。
- (5) スタート・中継所・ゴール地点において、各校競技者付き添いを1名配置できる。競技者の荷物・ユニフォーム等は、各チームで責任を持って管理すること。
- (6) 異議申立は、監督が競技終了後から閉会式前までに専門部長に行う。それ以後は受け付けない。
- (7) 前年度優勝校は、開会式に優勝旗を持参すること。

令和元年度優勝校 男子 石垣第二中学校 女子 石垣中学校

- (8) 競技者代表宣誓と表紙イラストについては、出場校でローテーションとする。

石垣 → 大中 → 二中 → 白保 → 伊原間 → 名蔵 → 大原 → 船浦 →

波照間 → 与那国 → 久部良 → 小浜

(上記に記していない学校が出場する場合は、与那国町の後に挿入する)

令和2年度競技者代表宣誓・イラスト担当校：波照間中学校